

総合戦略プロジェクト評価シート（平成28年度実績）

| | |
|--------|-----------------------------------|
| 担当部課等名 | 政策総務部 企画政策課 |
| 基本目標 | 二宮の強みを活かした魅力ある暮らしを提案し、新しい人の流れをつくる |
| 施策 | 「にのみやLife」の提案と発信 |
| プロジェクト | 空き家を活用した定住希望実現プロジェクト |

実施計画事業評価

| | 実施計画事業名 | 事務事業評価 |
|---|----------------|--------|
| 01 | 住宅ストック管理流通活用事業 | B |
| 02 | 住環境向上支援事業 | C |
| 03 | 耐震相談・診断事業 | B |
| 04 | | |
| 05 | | |
| 06 | | |
| 成果や課題（箇条書き） <ul style="list-style-type: none"> 各種助成事業等については、ホームページや広報誌等で当該制度の周知及び利用促進に努めているものの、利用実績が低いものがある。 事業の趣旨や目的を整理し、利用者にとって使いやすい制度としていくことについても、検討をする必要がある。 | | |

【参考】(事務事業評価の評価指標)
 A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持
 B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある
 C: 事業の見直しが必要 D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)

重要業績評価指標

| 指標名 | 基準値 | 目標値 |
|-------------------------------|--------|------------------------|
| 「にのみやLife」PRホームページの閲覧数 | 14,451 | 基準値の2倍 (平成31年度の実績値) |
| 空き家バンクに登録された空き家（空き地を含む）の利活用件数 | - | 5件 (平成27年度以降の累積実績値) |

該当評価に
レを入れてください

| | | |
|------|-------------------------------------|--|
| 総合評価 | <input type="checkbox"/> | I: 基本目標の達成に向け、講ずべき施策を構成するプロジェクトとして良好であるため、引き続き推進する |
| | <input checked="" type="checkbox"/> | II: プロジェクトとしては順調に進行しているが、さらなる推進のためには、一部、事業を改善する必要がある |
| | <input type="checkbox"/> | III: プロジェクト全体を見直す必要がある |
| | <input type="checkbox"/> | IV: プロジェクトを休止・廃止する |
| | 説明 | 各種制度について、趣旨や目的、利用実態等の現状を見直し、利用者にとって、分かりやすく、使いやすい内容に改善することについて検討する。 |

| 今後の方向性 | |
|---------------|--|
| 来年度に向けた課題や意見等 | 各種助成制度については、統廃合を進める。また、空き家については、適正管理や空き家にしないための方策を検討するとともに、セミナーの開催等、空き家に対する町民意識の向上を目的とした啓発を実施する。 |

| 評価者 [担当主管部長] | |
|------------------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> ① 継続 | <input checked="" type="checkbox"/> ② 一部改善 |
| <input type="checkbox"/> ③ 全面的な見直し | <input type="checkbox"/> ④ 休止・廃止 |
| 意見等 | 今後も「にのみやLife」の提案と発信は重要であり、また民間では空き家の活用事例も出てきている一方で、空家対策については、助成により定住と結びつけることだけでなく、住環境保全の視点から、除却の促進についても視野に入れた計画を策定する必要がある。 |